DOMINION® KX III G2 特長と利点

特長	利点
ハードウェアの特長	
第三世代ハードウェアアーキテクチャ	業界最高峰のKVM-over-IP パフォーマンスを持つDominion KX III G2は、高性能なJava 不要のリモートアクセスと制御でIT やラボの管理はもちろん、もっとも厳しいビデオパフォーマンスを求める放送業界での導入にも適しています。KX III G2の第三世代のアーキテクチャは優れた性能、信頼性、セキュリティ、快適な使用感と互換性の新基準を築きます。新しいDominion Serial Access Module (DSAM) を使用することで、KX III G2は最大8台のシリアルデバイスを管理できるようになりました。
「プラグアンドプレイ」のアプライアンスで、素早く簡単にセットアップ	Dominion KX III G2は、セキュアなLinux® ベースのハードウェアアプライアンスです。全てのKX III G2の機能は認証やJava 不要のブラウザ経由のアクセスを含めて、このアプライアンスに内蔵されているため、追加のサーバーを必要としません。
ストリーミングHD ビデオとオーディオ転送を可能にする第三世代のビデオ処理能力	KX III G2の第三世代のビデオ処理エンジンは、従来のIT 管理はもちろん、もっともダイナミックな放送業界での一秒60 フレームでの1920 x 1200 のリモートビデオ解像度、24 ビットカラー、デジタルオーディオ、DVI、HDMI、DisplayPort とVGA ビデオの使用にも適しています。
エンハンスドユーザーステーションアプライアンス	KX III エンハンスドユーザーステーションは必要な機能をすべて装備したユーザーアプライアンスで、リモートサーバーへの高パフォーマンスIP アクセスを可能にします。TCP/IP でDominion KX III G2スイッチに接続するユーザーステーションは、超高速のビデオ性能を備え、1080p (1920x1080) の映像データを2つ同時に30 フレーム/秒で伝送する高速ストリーミングをサポートしています。レイテンシーもわずか50 ミリ秒という低さです。 KX III エンハンスドユーザーステーションのコンセプトは、Paragon ユーザーステーションと同様ですが、8 台以上のサーバーの同時アクセス/制御、デュアルモニタ、音声、仮想メディアなどの機能が拡張されています。このユーザーステーションは、スマートカード(CAC) 認証やFIPS 140-2 暗号化モジュールにより、政府や軍の要件にも対応しています。
フェイルオーバー機能付きの二重化電源	信頼性と冗長性を向上させるために、Dominion KX III G2の全てのモデルは二重化AC入力、二重化電源、自動フェイルオーバー機能を持ち、電源供給の冗長構成をサポートします。電源の障害は、正面パネルのLED、SNMP トラップ、ログメッセージ、管理マネージャを通じて通知されます。
キーボード、マウス、USBメディア用の4 つのUSB ポート	Dominion KX III G2には4 つのUSB 2.0 ポートが搭載されています。3 つは背面パネルに、1 つは正面パネルに、キーボード、マウス、スマートカード、携帯モデム、およびRaritanの新しいDSAM モジュール経由のserial-over-IP アクセス用に用意されています。

フェイルオーバー機能付きの二重化ギガビットEthernet ポートまたは二重化ネットワーク接続	冗長性を確保するために、Dominion KX III G2は二重化ギガビットEthernet LAN ポートによる高可用性を提供します。一方のEthernet スイッチまたはインタフェースカードで障害が発生しても、自動的にもう一方のポートにフェイルオーバーし、動作を継続します。設定により、2 つの異なるネットワークに同時接続することもできます。
複数のハードウェアモデル	複数のハードウェアモデルにより、1、2、4、8 人のリモートユーザーが8、16、32、64 台のサーバーに同時にアクセスできます。Raritanは、4 および8 人のユーザー用に64 ポートのデジタルKVM スイッチを提供する業界屈指かつ唯一のベンダーです。
デジタルローカルポート	Dominion KX III G2のデジタルローカルポートは、DVI およびUSB インタフェースで迅速なローカルアクセス管理を提供します。
2Uに収納できるフォームファクタ	Dominion KX3-464、KX3-864 は2U サイズ、それ以外のモデルは1U サイズです。Dominion KX III G2は効率よくラックに収めることが可能です。
Cat5 ケーブリング	Dominion KX III G2と各サーバーとの接続には標準規格のCat5 (UTP) ケーブルが使用できます。サーバーは、Dominion KX III G2ユニットから最大で45 メートル離れた場所に設置できます。
マルチプラットフォームCIM (コンピュータインタフェースモジュール)	Dominion KX III G2は、PS/2、USB、Sun®、およびシリアルサーバーに接続するマルチプラットフォームCIM をサポートしています。アナログのVGA ビデオと、新しいDVI、HDMI、DisplayPort といったデジタルビデオ標準をサポートしています。Dominion CIM はDominion KX III G2本体から、解像度によっては45 メートル離して使うことができます。
ティアリングポート	複数の Dominion KX III G2をティアリング(カスケード) できるように、ティアリングポートを用意しました。
緊急アクセス用携帯・電話モデムオプション	Dominion KX III G2の全てのモデルは、USB 経由で外部Sierra Wireless 携帯モデムに接続、またはモデムポート経由で電話モデムに接続できるため、データ通信を使用できないときも、緊急リモートアクセスが可能です。セキュリティオプションでは、LAN アクセスが作動していないときも携帯モデムを使用することができます。
KVM-over-IP・Serial-over-IP 接続性の特長	
4人または8 人の同時リモートIP ユーザー	Dominion KX III G2は、購入モデルに応じて1、2、4、8 人のリモートユーザーへの同時KVM-over-IP アクセスを提供します。Raritanは、ほとんどのお客様のニーズと予算にお応えできるように、豊富なモデルを取り揃えています。ノンブロックのローカルポートアクセスは、全てのモデルで提供されます。新しいDSAM モジュールを使用すれば、最大8 台までserial-over-IP アクセスすることが可能です。
64 のサーバーポート	Dominion KX III G2には、Cat5 ケーブルを使用して最大で64 台のサーバーを接続できます。Raritanは、4 および8 チャネルの64 ポートデジタルKVM スイッチは業界最高密度を誇り、最大4 台の標準KVM スイッチを統合してコストや管理の負担を低減することができます。

Java 不要のKVM-over-IP アクセス	Dominion KX III G2は、業界屈指の性能と柔軟性を誇り、KVM-over-IP テクノロジーで設計されています。ネットワーク(LAN、WAN、インターネット、モバイル端末、ダイヤルアップ) のどこからでもアクセスでき、管理者は、トラブルシューティング、再設定、リブート、そしてサーバー電源のオン/オフまでリモートで実行できます。KX III G2には、2 つのJava 不要のKVM クライアントが装備されています。(1)Windows 用のWindows ベースのActive KVM Client (AKC) および(2) Linux とMac での基本的なJava 不要のKVM-over-IP アクセスを可能にするHTML KVM Client (HKC) です。
最大 8 台のシリアルデバイスに真のSerial-over-IP アクセス	新しいDominion Serial Access Module (DSAM) を使用することで、Java 不要のシリアルアクセスにより最大8 台のシリアルデバイスに接続できるようになりました。2 および4 ポートDSAM は、KX III スイッチのUSB ポートに接続します。DSAM により、コピー＆ペースト機能を持つ「真のシリアルアクセス」が可能になり、LAN スイッチ、ルーター、Linux/Unix サーバーなど最大8 台のシリアルデバイスへの同時接続ができます。 DSAM の設置はシンプルかつ簡単です。デバイスからの電源供給を必要とせず、KVM ポートやセッションを使用しません。また、ロールオーバーケーブルや電源アダプター、ラックスペースも不要です。KX III G2スイッチ周辺にSerial-over-IP アクセスが必要なネットワークスイッチやUnix/Linux サーバー(最大8 台) を接続する場合、DSAM は最適なソリューションです。
Apple® iPhone® やiPad® によるモバイルアクセス	PC 端末からのアクセスと同様の高いセキュリティでiPhone やiPad 経由でサーバーにリモートからアクセスと制御が可能です。(CommandCenter® Secure Gatewayが必要になります)。
柔軟性に富んだカスケードにより1024 台までのサーバーにアクセス	複数の Dominion KX III G2をカスケード接続することで、それぞれに接続されたサーバーへデータセンター内またはリモートPC からのアクセスが可能です。統合ポートリストまたはワイルドカード検索により1024 台までのサーバーにアクセスできます。
業界初の DVI ベースのデジタルローカルポート	Dominion KX III G2は、業界初のブラウザベースのローカルアクセスの新基準を築きました。リモート/ローカルとも同じGUI を使用することにより、操作性と管理性が大幅に向上します。Dominion KX III G2は、新しいDVI ベースのローカルポートによりハイレベルの生産性とパフォーマンスを実現しています。RaritanのT1700-LED およびT1900-LED キーボードトレイは、便利なラック前アクセスに対応しています。
日本語、中国語といったアジア言語に対応	Dominion KX III G2のリモートHTML ユーザーインタフェースとKVM クライアントは日本語、簡体字中国語、繁体字中国語をサポートするようになりました。KVM スイッチ単体でも、CC-SG 経由でもこれらの言語をサポートします。

統合型リモート電源制御- KX III G2が1 台あたり最大で8 つの電源ストリップに対応	ユーザーは、オプションのRaritanリモート電源制御ユニットに接続されているサーバーの電源オン/オフ切り替えを実行できます。システム管理者はサーバーをリモート環境からトラブルシューティングできるだけでなく、マウスのクリック操作のみでサーバーの電源オン/オフを切り替えることもできます。1つのKX III G2ユニットで最大で8 つの電源ストリップに対応し、ユーザーフレンドリなリモート電源制御を利用できます。ストリップレベルでの電力統計もユーザー用に表示されるようになりました。またサーバー以外の機器のアウトレットのオン／オフも可能です。
二重化スタックIP ネットワーキング– IPv4 とIPv6 対応	Dominion KX III G2は二重化スタックIP ネットワーキングを提供し、IPv4 とIPV6 を同時にサポートします。
ユニバーサル仮想メディアTM の特徴	
KX III G2の全てのモデルで利用できる仮想メディア	Dominion KX III G2の全モデルに仮想メディア機能が搭載され、ターゲットサーバーへのリモートドライブ/メディアのマウントにより、ソフトウェアのインストール、リモート環境からの起動と診断を実行できるようになりました。
幅広くサポートされる仮想メディアドライブおよびデバイス	Dominion KX III G2には仮想メディアが搭載されており、CD/DVD/USB/内蔵/リモートのドライブやイメージなど、様々なメディアを使ってリモート操作が可能です。他のソリューションと異なり、Dominion KX III G2は、PCのハードドライブやリモートでマウントされたディスクの仮想メディアアクセスもサポートし、より柔軟性と生産性を高めます。
仮想メディアでデジタル音声転送	デジタルUSB オーディオにIP 経由で仮想メディア接続中にサーバーにある音声アプリケーションにリモートアクセスできます。再生、録音いずれも対応。IT管理者、ソフトウェア開発者、放送業界やエンタテイメント業界のユーザー、音声コンテンツ制作やリモート監視に最適です。USB デジタルオーディオ、CD 品質のオーディオ、再生・録音のバッファ設定、アナログ・USB スピーカーやマイクにも対応します。
128/256ビット暗号化による安全な仮想メディア	仮想メディアセッションは、128、256 ビットAES または128 ビットRC4 暗号化を使用してセキュリティ保護されます。
デュアルUSB 仮想メディアCIM とUSB プロファイル	デュアルUSB 仮想メディア用CIM (D2CIM-DVUSB-xxx) とUSB プロファイル機能により、仮想メディアドライブのBIOS レベルからの利用を拡張し、様々なサーバーとBIOS のバージョンをサポートできます。デュアルUSB 仮想メディア用CIMは、DVI、HDMI、DisplayPort、VGA ビデオをサポートし、デジタル音声、スマートカード/CAC 認証、ティアリングも同時に利用できます。
仮想メディア、「ずれないマウス」機能、ファームウェアの更新に対応した新しいUSB CIM	D2CIM-VUSB は、USB 2.0 インタフェース対応のターゲットサーバーとの仮想メディアセッションをサポート。経済的な32 および64 のCIM パッケージで使用可能なこのCIM は「ずれないマウス」機能とリモートファームウェアの更新にも対応しています。
Java不要の仮想メディア	WindowsベースのKVMクライアントとHTMLベースのKVMクライアントはどちらも仮想メディアをサポートしています。

Java 不要のKVM （およびシリアル） クライアントアクセスと制御	
Java 不要のKVM （およびシリアル） クライアントアクセス- いつ、どこから、どのような環境にも対応	Dominion KX III G2は、業界標準のOS、プラットフォーム、およびWebブラウザに柔軟に対応し、KVM アクセスを可能にします。KVM とシリアルデバイスの両方で、Windows, Linux, Mac のPC からJava 不要のアクセスが可能です。
次世代の共通ユーザーインタフェース	ブラウザベースのインタフェースにより、ユーザビリティと生産性を強化しました。リモート/ローカル、管理ソフトウェア、他のDominion 製品と共通のインタフェースでトレーニングに時間を割くことなく、生産性が向上します。
Web アクセス対応KVM クライアント	ユーザーは、いつでもどこからでもWeb ブラウザ経由でDominion KX III G2にアクセスできます。RaritanのKVM クライアントソフトウェアは自動的にダウンロードされるため、各ユーザーのデスクトップに「クライアント」ソフトウェアをインストールする必要はありません。
Linux およびMac プラットフォーム対応Java 不要HTML KVM Client	Linux およびMac プラットフォーム対応の新しいJava 不要HTML KVM Client (HKC) が利用可能になりました。ブラウザで稼働し、Java や.NET を必要としないこのHTML ベースのKVM クライアントは、Java の使用を最小限に抑えたいユーザーに最適です。この HTML クライアントソフトウェアは最初のリリースであるため、音声、仮想メディア、スマートカードなどのKX III の先進的機能の全てには対応していません。これらの機能が必要な場合は、Java ベースのVirtual KVM Client またはWindows でActive KVM Client をご使用ください。詳細については、リリースノートおよび文書を参照してください。
Windows プラットフォーム向けJava 不要KVMクライアント	RaritanのActive KVM Client (AKC) は、Javaの使用を極力避けたいユーザー向けにMicrosoft .NETフレームワークに基づき開発した製品で、Java は不要です。AKCは現在、WindowsプラットフォームのKVM クライアントに標準装備されています。
Linux およびMac ユーザー向けJava 不要HTML シリアルクライアント	Raritanの新しいDSAM モジュールにより、KX III ユーザーはSerial-over-IP アクセスが可能になりました。新しいHTML Serial Client (HSC) ではJava を使用しなくてもシリアルアクセスをすることができます。
iPhone やiPadからのモバイルKVM アクセス	Dominion KX III G2に接続されたサーバーのアクセス制御が、Apple のiPhone やiPad から可能に。iPad の常時使用に便利なだけでなく、24 時間365 日の緊急アクセスもできます。(CC-SGが必要になります。)
PC シェアモード	PC シェアモードを使用することにより、同じサーバーに対して最大8 人のユーザーが同時に接続およびリモートアクセス可能。この機能は管理者が共同でサーバーのトラブルシューティングを行う場合に便利です。
リモートビデオ機能	
高画質 (HD) リモートビデオ解像度 1920 x 1200	Dominion KX III G2は、KVM-over-IP で初のフル高画質(HD) 1080p リモートビデオ解像度サポート製品です。さらに1920x1200、1600x1200、1680x1050、1440x900 といった一般的なワイドスクリーンフォーマットに対応するため、リモートユーザーも最新の高解像度モニターを利用できます。

超高速接続、ミリ秒単位の高速切替え	8 ポート8 チャンネルに対応するDKX3-808 モデルで、接続先サーバーへの常時アクセスが可能。このモデルはミリ秒単位の高速切替えや超高速接続もサポートしており、放送関連をはじめとする厳しい時間管理が求められるリアルタイムアプリケーションに最適です。
KX III G2ユーザーステーションで50ミリ秒の低レイテンシーを実現	Dominion KX III G2ユーザーステーションと一緒に使用することで、KVM-over-IP 接続では50 ミリ秒の低レイテンシーが可能です。放送業界やその他のダイナミックなビデオアプリケーションにも対応しています。
全画面ビデオ表示	Dominion KX III G2の全画面ビデオ表示ならではの、対象サーバーに直接接続しているかのような操作性。ウィンドウ枠やツールバーのない対象サーバーの全画面表示が可能です。新しいポップアップメニューバーで、KVM クライアント機能をフルスクリーンモードでもKVM クライアントを使えます。
ポートスキャンニングとサムネイル表示	選択したサーバーをスライドショーやリアルタイムのサムネイル表示ができます。サーバーのリストを選択して、スキャンのインターバルを設定すれば、サーバーにすばやくアクセスできます。リモートでもローカルでも可能。
デュアルモニタKVM クライアントサポート	生産性を高めるために複数のLCD モニターを利用するユーザーのために、Dominion KX III G2はKVM セッションを複数のモニターで開始できます。フルスクリーン、スタンダードモードともに対応。このモードでは、サーバーのリストが片方のスクリーンに表示され、もう片方でフルスクリーンKVMセッションを開始できます。またはセカンダリとしてデスクトップモニターをKVM専用にもできます。
デュアルビデオカード	デュアルビデオカードのあるサーバーには、リモートユーザーの拡張デスクトップ構成によりリモートからアクセスが可能です。
柔軟に行える画面の拡大/縮小	対象サーバーの画面表示をクライアントのディスプレイウィンドウに合わせた拡大/縮小が可能。Dominion KX III G2の柔軟な拡大/縮小機能により、ユーザーは固定サイズのウィンドウに制限されず、ウィンドウ枠を必要なサイズに広げたり、小さなサムネイル表示にしたりすることができます。
自動カラー補正機能	Dominion KX III G2は自動および手動の色補正機能を提供。画面表示を最適化して、ほぼ実物通りの色を実現し、生産性の向上と作業量の低減を可能にします。
24 ビットカラーのサポート	Dominion KX III G2の24 ビットカラーサポートにより、ネットワーク経由でも優れたビデオ品質が提供されます。モデムや、低帯域幅リンクによる接続にも対応できるように、複数のカラーモードとグレースケールが用意されています。
帯域幅とパフォーマンスの柔軟な設定により様々な環境に対応	使用可能な帯域幅と使用用途に合わせてビデオを帯域幅とビデオパフォーマンスを設定可能。高速LAN アクセスの場合、1920x1200 ストリーミングビデオを一秒30 フレームでサポートします。インターネットなど使用可能な帯域が少ない環境の場合、利用帯域を最低限に設定できます。

高速なビデオ切替	Dominion KX III G2の高度なビデオ解像度検出機能がターゲットサーバーの画面特性を計算し、サーバーへの接続がほぼ瞬時に行われます。これにより、接続されているすべてのサーバーに迅速にアクセスできます。
マウス・キーボード機能	
「ずれないマウス」機能(Absolute Mouse Synchronization™)	究極のマウス同期機能により、リモートおよび対象となるWindows やMAC® サーバーのマウスポインタの同期が外れることはありません。また、互換USBマウスポートを持つサーバーの場合、ターゲットサーバー上でマウス設定を調整する必要がありません。これにより、インストール時間が短縮し、Dominion KX III G2のプラグアンドプレイ性能を拡張します。この機能はD2CIM-VUSB およびD2CIM-DVUSB の仮想メディアCIM で有効になります。*対応OSが必要
インテリジェントマウス同期機能(Intelligent Mouse Synchronization™)	ほとんどのKVM スイッチでは、ターゲットサーバーのマウスの動きと加速度をKVM ユーザーごとに手動で設定する必要がありますが、Dominion KX III G2のインテリジェントマウスオプションを使用することにより、マウス設定は自動的に調整され、このような手間が省けます。この機能がプラグアンドプレイ操作をより確かなものにします。
スピーディなシングルマウスモード	多くのDominion KX III G2ユーザーは、マウスを2つ使用する構成を好みますが、KX III のシングルマウスモード機能はスピーディなパフォーマンスを提供し、サーバーやOSに何かの変更をする必要もありません。
透過的なキーボード処理	透過的なキーボード処理とは、ユーザーのキー操作が全て仮想的にターゲットサーバーに送信され、デスクトップクライアント側では処理されないことです。本機能を使うことにより、キーボードマクロ作る必要性はほとんどなく、ユーザーはよりスムーズにターゲットサーバーを操作できます。
強固なセキュリティ	
検証済みの FIPS 140-2 暗号化モジュール	政府、軍隊といった高度のセキュリティが要求されるアプリケーションに対応して、Dominion KX III G2は暗号化強化のために米国政府機関検証済みのFIPS140-2暗号モジュールを採用しています。FIPS 140-2 対応としてテスト・確認されたモジュールは米国、カナダの連邦政府で機密情報の保護に利用できます。
AES 暗号化	次世代標準暗号化方式Advanced Encryption Standard (AES) 暗号化を採用。AESは米国政府が承認した暗号化アルゴリズムで、米国標準技術局(NIST) のFIPS標準197で推奨しています。128 ビット、256 ビットが利用できます。

スマートカード/CAC認証対応	ローカルでも、IP 経由のスタンドアロンでも、CC-SG 経由でもスマートカード認証(CACを含む) に対応しています。米国政府のHSPD-12、PIV、CAC 指令、ISO7816、PC/SC およびCCID 標準に対応しています。ご使用に際してはD2CIM-DVUSB CIM が必要です。
スマートカード、CAC、PKIを介したKX III G2への直接ログイン	Dominion KX III G2には、スマートカード、CAC、PKI証明書を用いた二要素認証により、ブラウザ上で安全にログインできます。この機能は、ラック設置時およびリモートアクセス時の両方で利用可能です。
ビデオと仮想メディア、スマートカードの暗号化	Dominion KX III G2では、キーボードおよびマウスのデータに加えビデオ信号も安全に暗号化します。仮想メディアとスマートカードのデータ転送も安全です。
RADIUS、LDAP、およびActive Directory® 認証	LDAP またはRADIUS のどちらかのプロトコルを使用して、Microsoft® のActive Directoryなどの業界標準ディレクトリサーバーと統合。これにより既存のユーザー名/パスワードを使用したセキュリティを実装できます。
「強力なパスワード」機能	管理者が設定できる「強力なパスワード」機能を装備しています。この機能により、ユーザーが作成したパスワードが会社や政府の基準に確実に合致し、強引なハッキングへのセキュリティも確保されます。
2ファクタ認証	KX III G2ログイン時の2 ファクタ認証セキュリティでは、RSA Secured が RADIUS を通じてサポートされます。
SSL & TLS セキュリティオプション	セキュリティ上の理由で、SSLv1、SSLv2、SSLv3 は無効です。よりセキュアなTLS プロトコルを使用しています。さらに、使用するTLS バージョンはKX III G2管理者が制御します。StartTLS 暗号化も利用可能になり、LDAPS 認証のセキュリティもさらに向上しました。
設定可能なセキュリティバナー	政府や軍隊のようなセキュリティが厳しく、ユーザーログイン前にセキュリティメッセージを必要とするユーザーのために、KX III G2はユーザーが設定できるバナーメッセージを表示し、ログイン前に確認を求めることができます。
ユーザー提供のSSL 認証のアップロード	電子証明書(自己署名証明書または証明機関提供の証明書) にアップロードして認証や安全性を強化できます。Raritanでは、セキュリティ強化とブラウザの警告メッセージ出現の低減のために、認証のアップロードを推奨しています。
ユーザー、グループ、権限によるローカル認証	外部認証のほかローカル認証にも対応。管理者は、管理権限およびポートアクセス権限を持つユーザーやグループをカスタマイズし、定義できます。

管理機能	
リモートとローカルでの運用と管理	管理者は、自身のデスクトップや、データセンター、ラボからシンプルなGUI を使って、運用、管理、設定操作を全て実行できます。
RaritanのCommandCenter® Secure Gateway との統合	Dominion シリーズのその他の製品同様、CommandCenter Secure Gateway と統合可能です。CC-SG は全てのDominion KX II/III デバイスを単一の論理システムに集約し、シングルサインオンでのリモートアクセス制御を提供します。CC-SGを経由すれば、Dominion KX III G2に接続されたサーバーにiPhone やiPad からアクセスできます。
Dominion KX III G2ソフトウェア開発キットおよびAPI	内部システムとの統合、KVM-over-IP アクセスのカスタマイズ、自動KVM クライアントセッションが必要な場合、Dominion KX III G2ソフトウェア開発キット(SDK) およびアプリケーションプログラミングインタフェース(API) をオプションでご利用いただけます。KX III G2 SDK/API の購入には、別の契約とユーザー認証が必要です。
SNMP管理、Syslog、E メールによるイベントログ	システムとユーザーのイベントをログ化し、各デバイスにログファイルとして残せます。永久ロギングには、Dominion KX III G2 SNMPエージェントが、SNMPトラップを配布し、重要なシステムイベントを把握。SNMP トラップは管理者が設定できます。SNMP v2 とv3 をサポートします。Syslog ロギングやEメール通知も利用可能です。
Java 不要の管理	Java を使用せずKX III G2管理を実行するには、<<IP Address>/admin> でKX III G2を立ち上げてください。
Dominion CIM との互換性	既存のDominion KX II と KX III CIMは、Dominion KX III G2と併用して引き続き使用可能です。CC-SG およびRaritanのVirtual KVM Client (VKC)、Active KVM Client (AKC) は、KX II およびKX III に接続されたターゲットサーバーとシリアルデバイスへのシームレスなアクセス制御をサポートします。KX II バックアップファイルをインポートして、KX II からKX III G2に移行することができます。

詳細については、こちらをご覧ください。

raritan.com/jp

Raritan
A brand of legrand

Raritan.com/jp

sales.japan@raritan.com

©2026 Legrand. All rights reserved. ルグランのデータ、パワー＆コントロール部門は、Approved Networks、Ortronics、Raritan、Server Technology、Starlineの業界をリードするブランドにより、データセンター、ビルディングネットワーク、設備インフラ向けの革新的なソリューションを生み出しています。当部門は、より生産的で持続可能な未来のために、ワールドクラスの製品を設計、製造、販売しています。ルグランの技術の卓越した信頼性は、数十年にわたる実証済みの性能と研究開発への飽くなき挑戦によるものです。V2190